



**ワライグマ
LINE** 

毎日、あなたを気にかける人でありたい。

オンライン担任によるコミュニケーション型見守り

『ワライグマLINE』における社会的課題、地域課題への貢献について

背景) 内閣府

孤独・孤立対策推進法（令和6年4月1日施行）

「孤独・孤立に悩む人を誰ひとり取り残さない社会」

「相互に支え合い、人と人との「つながり」が生まれる社会」を目指す

〈孤独・孤立の状態となることの予防、孤独・孤立の状態にある者への迅速かつ適切な支援と脱却するための取組の基本理念〉

- ①孤独・孤立状態は、人生のあらゆる段階で何人にも生じ得るものであり、社会のあらゆる分野において推進を図ることが重要
- ②孤独・孤立の状態にある者およびその家族等の立場に立って、当事者等の状況に応じた支援が継続的に行われること
- ③当事者等に対して、その意向に沿った社会及び他者との関わりを持ち、孤独・孤立状態から脱却して日常生活及び社会生活を円滑に営むことを目標として、必要な支援が行われること

重点計画の作成

自主的活動の啓発

連携・協働の促進

理解の増進

相談支援の推進

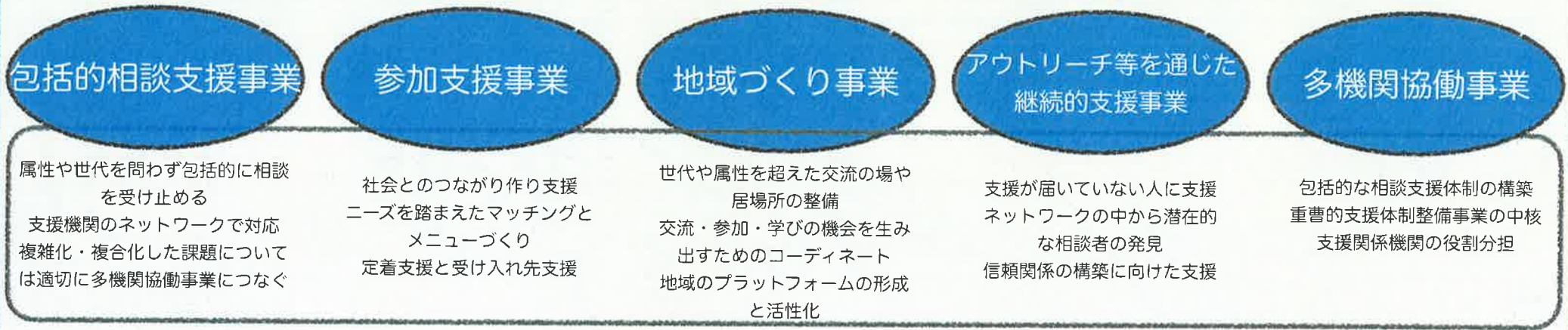
支援者の人材確保・養成
資質向上・支援

背景) 厚生労働省

重曹的支援体制整備事業 (令和3年4月実施)

市町村全体の支援機関・地域の関係者が断らずに受け止め、
つながり続ける支援体制を構築すること

『属性を問わない相談支援』『参加支援』『地域づくりに向けた支援』を一体的に実施



個々に独立ではなく、一体的に展開することで、協働・伴走支援、参加支援の機能強化と
制度の狭間の複合的な課題にアプローチ

高齢分野、障害分野、子ども分野、生活困窮分野の属性・世代を問わない相談・地域づくり

背景) 文部科学省

教育機会確保に関する基本方針 (平成29年3月)

不登校など、さまざまな理由で十分な義務教育を受けられなかった子どもたちのために、教育機会を確保する (教育機会確保法)

不登校は誰にでも起こりうるものであり、問題行動ではない。登校のみを目標とせず、子どもの状況、事情に応じて学校外での居場所、ICTを活用した学習支援の必要性

～5つの基本理念～

全ての子どもが安心して教育を受けられる
学校環境の確保

不登校の子どもにそれぞれの状況に応じた支援

不登校の子どもが安心して十分に教育を受けられる
学校環境の確保

年齢・国籍を問わず能力に応じた教育の確保

国・地方公共団体民間団体などの密接な連携

不登校特例校、夜間中学は施行後に緩やかな増加、しかし受け入れが十分に足りず、不登校は増加傾向。フリースクール等は運営母体が様々で、教育水準がばらつくとともに自治体との連携が課題となっている。

現実的課題は・・・

カネ

人口減少が進む中で、孤立・孤独・支援に関する教育・福祉分野の公的財源に限りがある多種多様な分野の支援を届けるための物的資金・人的資金の確保は難しく、民間のサービスを紹介または委託することが求められている。

ヒト

人口減少と同時に相談支援、地域づくりに関わる人材の確保が年々難しくなっている。支援が必要な人が増えている中で、既存の体制、機関での対応に限界がある。支援やボランティアに参加できる潜在的な人材や民間利用可能性を探ることで解決の糸口を検討する必要性もある。また、「連携」と叫ばれる中で各機関と協議・共有する場に乏しい。

モノ

これまでの支援事業でできる範囲、保険適用範囲、補助可能範囲を超えて多種多様な困り感を有する当事者等について、支援の必要性がある状態にも関わらず、実際に提供できる適切な支援の内容の種類、制度に限度がある。また、孤独・孤立の特性上、課題の発見、対応が遅くなる場合があるため、予防的支援の重要性が問われる。

地域力と教育・福祉

地域の変化

現在、少子高齢化、都市集中型、核家族化の加速により、自治体の衰退・価値観の多様化により地域で解決できていたことが困難になり様々な課題を抱えやすい状況にあります。

教育と福祉の課題

多様な理由で起こる不登校、単身高齢の方のコミュニティ不足による孤独死など、教育・福祉の分野では課題の発見と柔軟なアセスメントが必要になっています。横断的、網羅的な解決策が課題となります。

コミュニケーション型の見守りが貢献できること

社会的参加、就学、就労、家庭外での交友等が困難である引きこもり、自主的なコミュニティ参加を拒む単身高齢者等の事例は、課題の発見が遅れるとともに、家庭内における家族の負担が大きく抱え込んでしまう傾向にあります。事務的・機械的ではない継続的な固定担当による緩やかな見守りは、当該利用者、その家族に孤立感を軽減させる効果があるとともに、これまで地域、家庭、学校等では対応しづらい層や必要な支援が届いていない層に対して働きかける手法として有効です。

見守りの現状と課題について

- **家族、自治会**等による原始的見守り
→実際に帰省したり、ポストや洗濯物などの状態から安全の確認をする
- **電話、メール型**等の定期連絡による見守り
→電話を受けたり、ボタンを押すなどして安全の確認をする
- **訪問型**による見守り
→週□回、月に□回など、スタッフが直接訪問して安全を確認する
- **カメラ、センサー型**による見守り
→自宅にカメラの設置をしたり、家具等にセンサーをつけ、アプリや通知等で安全の確認をする
- **宅配型**による見守り
→食事の宅配により、食生活の補助をしながら安全を確認する

見守る側と、見守りが
必要な側で、共に良い
関係性が築けないか？

支援する側と、支援が
必要な側で、共に効率的
で効果を生めないか



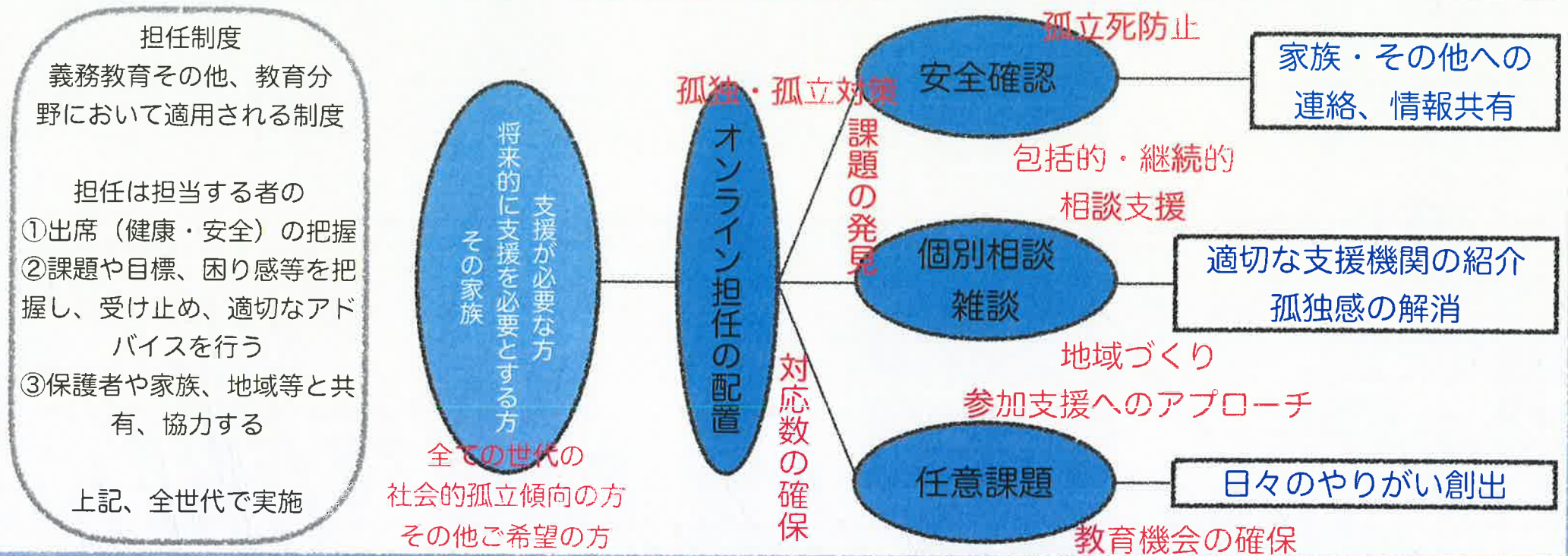
【総合的な課題】

- ①「見守る」行為が、「見張られる」印象になり、**プライバシーや自尊心の保護に欠ける**
- ②見守られる側が、「受け身」の状態になる
- ③見守りの回数、方法により、費用が高くなる
- ④見守る側、見守られる側の心身の負担が大きくなる
- ⑤事務的、機械的な見守りにより、「確かな繋がり」を感じられない
→本サービスにより、上記の課題は大きく改善すると考えています！！

課題解決・予防事業としてのLaugh Bear

現在、関係機関が抱える課題、全ての世代で抱え得る課題に対して

Laugh Bearでは、『**担任制度**』の**拡張**により対応、貢献いたします。



Laugh Bear事業「ワライグマLINE」の仕組み

全世代において、普及率が高く、利用者が導入・活用がしやすい
LINE公式アカウントを活用し、以下のサービスを提供する

オンライン担任
毎日（基本的には土日祝を除く）、利用者へ定時連絡を行い、既読による安全確認を行う。
個別チャットによる相談・雑談に個別丁寧適切に返信する。
週に1回程度、LINE上でできる課題を提示し、フィードバックを行う。
一定期間の既読が確認されない場合、及び、気になる情報や専門的支援が必要と判断される情報を得た場合には、家族、専門機関に繋げる。

定時連絡と既読確認による

安全・安否確認

プライバシー・自尊心の
確保に留意するとともに
継続的なつながり・見守り
により信頼関係を構築

個別チャットによる

相談・雑談

事務的・機械的ではな
い温かみのある確かな
繋がりの中で、孤立孤
独の解消と課題の発見

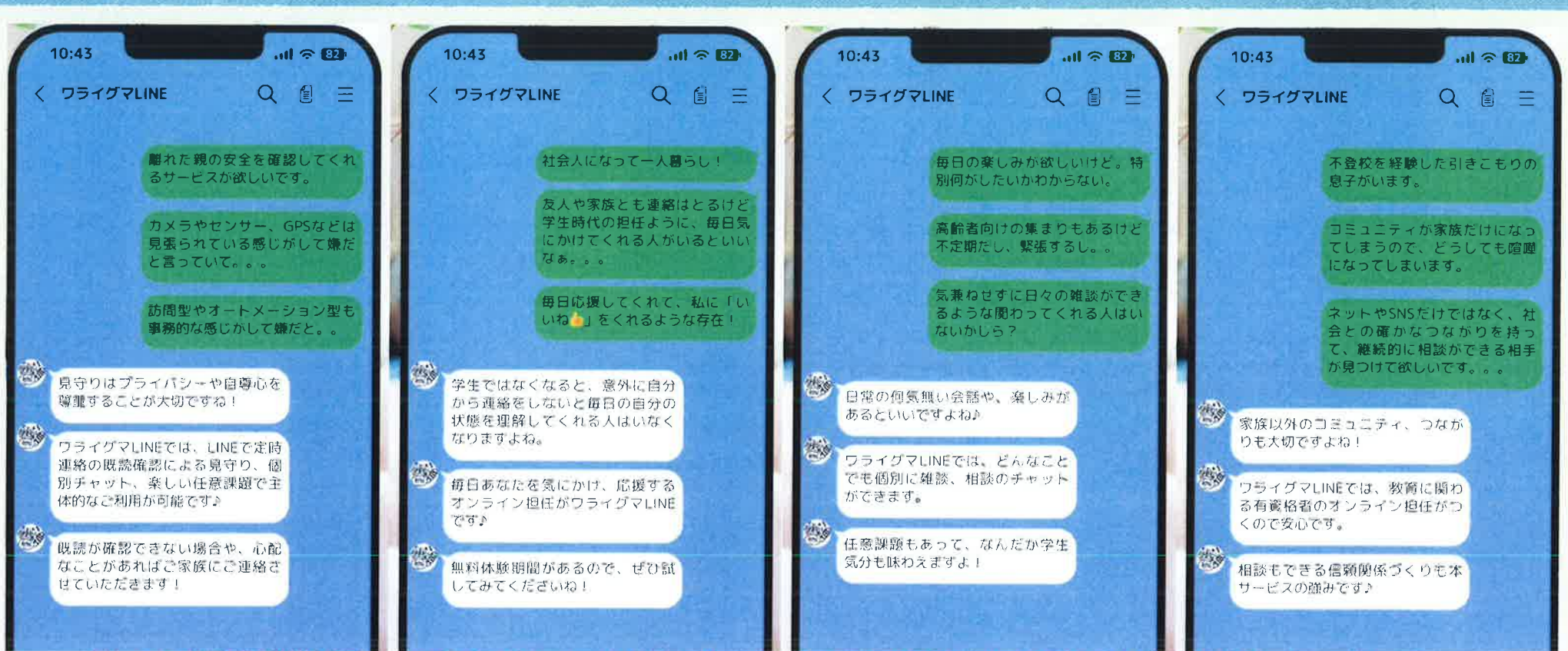
任意課題による

楽しみや生きがいの創出

フィードバックによる日々
のやりがい創出を行う。
課題内容は社会とのつなが
りや自立に関連させる



事例 ～想定される特に必要な人～



他の専門機関、見守りとは異なり、日常的な繋がりがポイント！

社会・地域課題へ貢献できうる分野について

孤独死対策

少子高齢化、核家族の増加等により、一人暮らしの方が増加しています。地域の活動自体や、そこへの参画も減り、「今日無事に過ごしているのか」誰も把握していないこと等が原因となっています。

→担任が毎日、「安全確認」をしていれば防げる！

家庭課題の発見

暴力、不和、不登校、引きこもり、ヤングケアラー、すれ違いなど、家族関係を抜きにしては語れないトラブル・課題は多くあります。相談や愚痴をこぼせるような「家族以外の誰か」がいることは最悪の事態を回避する重要な要素となります。

→担任がいることは、そこに「気付ける一人が増える」ことであり、教育確保・緩和・解決の一助となる！

認知症対策

確立した予防法ではありませんが、生活習慣による抑制効果が分かってきています。それは、食生活、適度な運動、そして社会活動への参加です。

→担任との関わりは、社会との「繋がりを作る」ことにもつながり、予防に効果があると考えられます！

自治体活動の推進

人口減少や価値観の変化により、自治会、町内会、子ども会など、地域を構成していたコミュニティが減少・希薄化が進んでいます。行政によるコミュニティ活動へは、能動的、意欲的に足を運ばなければならないため、孤立する人が増えています。

→双方向コミュニケーションをとる担任がいることで、「より地域の様々な情報を提供し最大化」することができます！

セーフティネットの拡大

精神保健上の問題以外にも、過労や生活困窮、育児や介護疲れ、いじめや孤立など様々な社会的要因があります。自殺に追い込まれるプロセスは様々ですが、「避けることのできる死」というのが世界共通の認識です。課題やその傾向に気づける人を増やしていくことが肝要です。

→担任は、気づき、傾聴、尊重し、温かく寄り添い、見守り、時に専門機関や家族に「繋げる人」になれる！

『ワライグマLINE』のポイント

～全世代の『担任的見守り』がオンラインだからこそ与える効果とは～

孤独孤立の軽減策となる

公的支援の必要性を発見できる

社会とのつながり作りに貢献できる

教育機会確保・継続的な関わりができる

世代、属性を問わない相談が多くできる

交流・参加・学びのきっかけを作れる

予防的支援、必要情報発信が可能

子育て、親の見守り世代の安心感

全ての人に担任を。

Laugh Bear (ラフベアー) の『ワライグマLINE』は、オンライン担任が毎日あなたやあなたの家族を見守るサービスです。

LINEアプリにて定時連絡の既読確認による見守り、相談・雑談ができる個別チャット、楽しい任意課題で、安心と楽しさをお届けします。

私たちは、一人暮らしの方も、不登校・引きこもりの方も、ご高齢の方も、世代を超えた全ての方が

誰一人取り残されることなく、尊重される社会を目指しています。

今日のあなたの（家族の）無事を確認する人はいますか？

今日もあなたに「いいね♪」をくれるような存在はいますか？

少しでもあなたや、ご家族に心配や不安が浮かんだ方にはおすすめです。

事務的・機会的ではない繋がりの中で、プライバシーと自尊心を尊重した、担任的見守りができることが、

他にはないオンラインスクールである本サービスの一番の強みです。

離れた家族、親の見守りに。

家族以外の、繋がり。

日々の楽しみづくりに。

利用者分類によるワライグマLINEの目的と効果について

～オンラインスクールと見守りの融合による効果～

対象者	不登校 引きこもり等	日々の不安や孤独感が強い 相談相手がいない	単身 高齢など
目的	教育機会確保 ICT活用による学習支援 心理相談	孤独・孤立対策 重曹的支援	孤独・孤立対策 重曹的支援 見守り・生涯学習
定時連絡メッセージと 既読確認による効果	HRに相当する出席・安全確認 孤独感の軽減	安全確認 孤独感の軽減	安否確認 孤独感の軽減
個別チャットによる効果	相談・雑談による困り感の発見 就学・就労アドバイス	雑談・相談相手の確保 継続的な相談支援の伴走	雑談・相談相手の確保 個々に必要とされる情報提供
任意課題による効果	個別学習支援 自己肯定感の向上	所属意識の獲得 やりがい・楽しみの創出	やりがい・楽しみの創出 地域活動への働きかけ
保護者・家族への効果	相談相手・応援者の確保 情報共有による方針の確認	相談相手・応援者の確保	離れた親の見守り代行 生活の情報共有

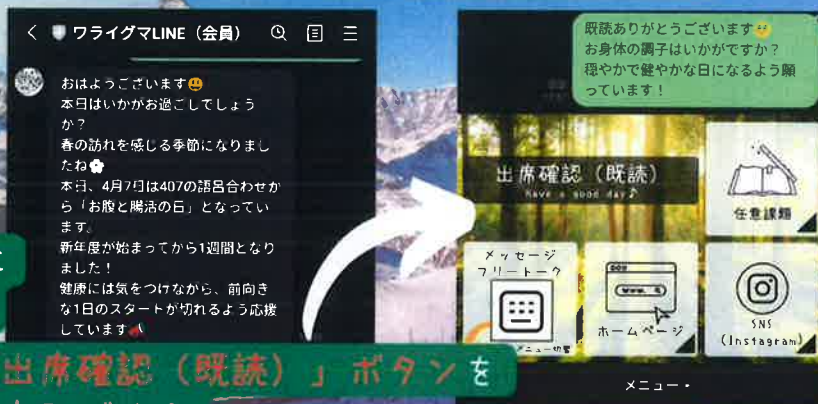
埼玉県、千葉県、茨城県内では、必要性や希望に応じて、LINEだけではなく訪問相談も実施（TEL・オンライン相談は全国対応）

サービスイメージ

■ 毎日の定時連絡による安全確認



平日、毎日8時に
連絡がきます♪



メニューの「出席確認 (既読)」ボタンを
押すだけで、完了です♪

※一定期間（翌々日18時まで）の間、既読がない場合は、
事前にご登録いただくご家族等に心配の連絡をさせていただきます。

既読確認できない場合、または緊急性のある事案については、家族または関係機関に報告。

「一定期間」の設定については柔軟に対応。

個別の相談については、内容により適切な行政の専門機関につなげることが可能。

■ 個別チャットによるコミュニケーション

メニューを閉じて
チャットモードにすると
個別にコミュニケーション
がとれます♪



今日のできごと
最近の困りごと
趣味自慢!

上手にとれた写真
趣味の写真
任意課題の送信

お問い合わせ
入会・退会連絡
手続き関係

オンライン担任とのコミュニケーション♪

■ 取り組み 任意の課題、各種表彰



内容に応じて週に1、2回程度課題がでます。
気分や内容に応じて取り組んでみてください♪
全てLINE上でできる簡単なものです。

任意課題の一例

- 今年の目標を漢字一文字に表そう
- クマのイラストを描いてみよう
- 季節の野菜を使って1品作ろう。

手軽でフィード
バックがある
から楽しい♪

利用者の声



【20代女性】

新社会人の方
上京、一人暮らし
(ご本人契約)

新社会人になってからは、毎日会っていた友人とは、SNSや時折の連絡で互いの状況はわかりますが、毎日連絡をとりません。学生時代の「担任」は、社会人になってから安心できる存在だと気づきました。社会に出てからも毎日気にかけてくれる存在がいるのは安心感があります。毎朝、出勤する前にLINEを見て孤独じゃないんだと感じます。時々、愚痴を送っては応援してもらってます笑



【30代男性】

一人暮らしの親
社会人、子育て中
(息子さん契約)

離れて暮らす親がいます。まだまだ元気ではいてくれていますが、今日は誰と何をしていたのかまでは。。仕事も子育てもあって親に毎日連絡をとるのは正直しんどい。親の今日の無事を確認してくれて、気になるときは連絡をくれるので見守り代行としてありがたい。以前家具に見守りセンサーをつけようと話をしたら嫌がられたことがありました。プライバシーと自尊心にも気を配れるサービスです。



【40代女性】

引きこもりのお子さん
パート
(親御さん契約)

引きこもりがちな息子がいます。就学や就労の相談や外出も勧めていますが、あまり乗り気ではなくだらだらと毎日過ごしていて困り、家族以外、ネット以外の関わりが欲しいとお願いしてみました。毎日既読をして、時々今の生活の葛藤などを相談しているようです。私と顔を合わせて話し合うと互いに感情的になってしまいがちですが、寄り添ってくれる存在がいるのは助かります。頼りにしています。



【60代女性】

一人暮らし
子どもは離れて暮らす
(娘さん契約)

娘から紹介されて始めました。最初は「担任って何？」みたいな感じでしたが、毎日連絡が来て、出席（既読）を押して、任意課題があって、なんだか久しぶりにスクールに所属しているような気分になりました。「季節の食材を使ったおかずを写真で送る」という課題から、今日はこんな料理を作ったのよと勝手に報告するようになりました笑。年齢的にも、毎日そっと安否確認してくれるので助かります。

ワライグマLINEの導入について

【個人契約の場合】

目的

不登校・引きこもり等の子どもがおり、家族以外の関わりとアドバイスが欲しい

日々の暮らしの中での孤独感や困り感があり、日々のつながり相手との相談・雑談がしたい

ご高齢、単身等であり、日々の安心感やつながり、楽しみが欲しい。他者との繋がりが希薄している

目的

限定地域の孤立防止に向けた見守り、困り感の発見。保険・補助適用外の福祉サービスの拡充による安心感や満足度の向上。団体・地域情報の発信による活性化。包括的な相談支援の拡充等

需要

相談・繋がり

相談・繋がり
安心感

見守り・安否確認
楽しみ

需要

孤独・孤立対策
重曹的支援体制整備

申込み

主として保護者等

主として本人

ご家族または本人

申込み

団体・地域

利用者

子ども

本人

ご家族または本人

利用者

団体・地域の対象者またはその家族
※紹介対象については応相談

緊急連絡先

保護者

ご家族
または
ご本人の希望連絡先

ご家族
または
ご本人の希望連絡先

緊急連絡先

利用者の希望する連絡先
または
専門・指定機関

笑顔で力強く生きていく、ワライグマ Laugh Bear



Laugh Bear代表：小林通雄

【資格、経験】

中高教員免許（理科）、防火管理者、チャイルドマインダー、放課後児童支援員、認知症サポーター、普通自動車免許、普通二輪免許など
フリースクール、サポート校で15年間、教員・管理職として勤務してきました。現在、野田市にて3児の父（まもなく4児）として子育て奮闘中！

【メッセージ】

教職では何より、子どもや保護者の「気づき」と「自立」、「笑顔」を大切にしてきました。子ども、保護者家族、各種学校、教育委員会、民間業者と関わる中で、これまでの経験を広く活用し、さらに学びながら、社会貢献事業を行ってまいります。よろしくお願いたします。

『ワライグマLINE』のサービス内容については、現に普及していないサービスではありますのでその目的や効果、価値について多角的にご指導、ご支援をいただきながら、質と量を高められるよう励んでまいります。ご高覧ありがとうございました！

新しいライフライン、追加しませんか？

いつだって
担任の先生の
おんがりが
可愛い



親身なメッセージ

見守りで安心

1人でも果敢とやりがい



毎日、あなたを気にかけてくれる人はいますか？

少子高齢化、IT化、情報化が進む現代、実際のコミュニティが失われつつあります。今日のあなたの状況を、誰かが気にかけてくれるライフラインが必要な時代です。
『ワライグマLINE』は不特定多数の誰か、AIではなく、あなたの担任が毎日LINEで繋がりを、メッセージや任意の課題のやり取りをするサービスです。
事務的・機械的な見守りや日々の生活の中で、安心感や日常のやりがいを感じづらいつ時は、学生時代のように・・・

無料
お試し会員
募集中

あなたに担任がついている生活してみませんか？

LINEが使えればOK！
新たな機器の購入や
アプリのインストール
などは不要です♪

毎日届く親身な
メッセージ

もし苦のために
見守り

楽しいクイズや
任意課題

ご利用料金は選べる3価格

※利用料金は月額制です。初回はLINEのインストール料がかかります。
※お申し込み後、経過状況、ご理解、ご理解などを踏まえて、ご利用料金は変更いたします。

ショート価格	月額2,750円
Tall価格	月額3,850円
Grande価格	月額5,500円

別途、LINEの通信量と初回事務手数料のご負担がございます

Laugh Bear ワライグマLINE

公式LINE Instagram Facebook

070-1359-9317



表上のLINEは
社会貢献事業への寄付金
となります。
ご理解、ご協力を
お願いいたします。

代表：小林 通雄

毎日あなたを気にかけるオンライン担任

ワライグマLINE